



# 分科会

## 資料

第21回三遠南信サミット2013 in 南信州

新しい連携体制の実現に向けて  
～三遠南信連携の発展と越境連携地域交流～

広域連携による新たな産業の創出と人材育成の取り組みについて

- ・自然豊かな文化経済自立都市
- ・西に中央アルプス・東に南アルプス
- ・天竜川に育まれた盆地

飯田市産業経済部 高田 修

市田柿

街のシンボル  
りんご並木

多様なものづくりの集積地

多様な主体によるまちづくり

シチズン平和時計

夏目光学

エアロスペース飯田

飯田のハイテク産業

多摩川精機

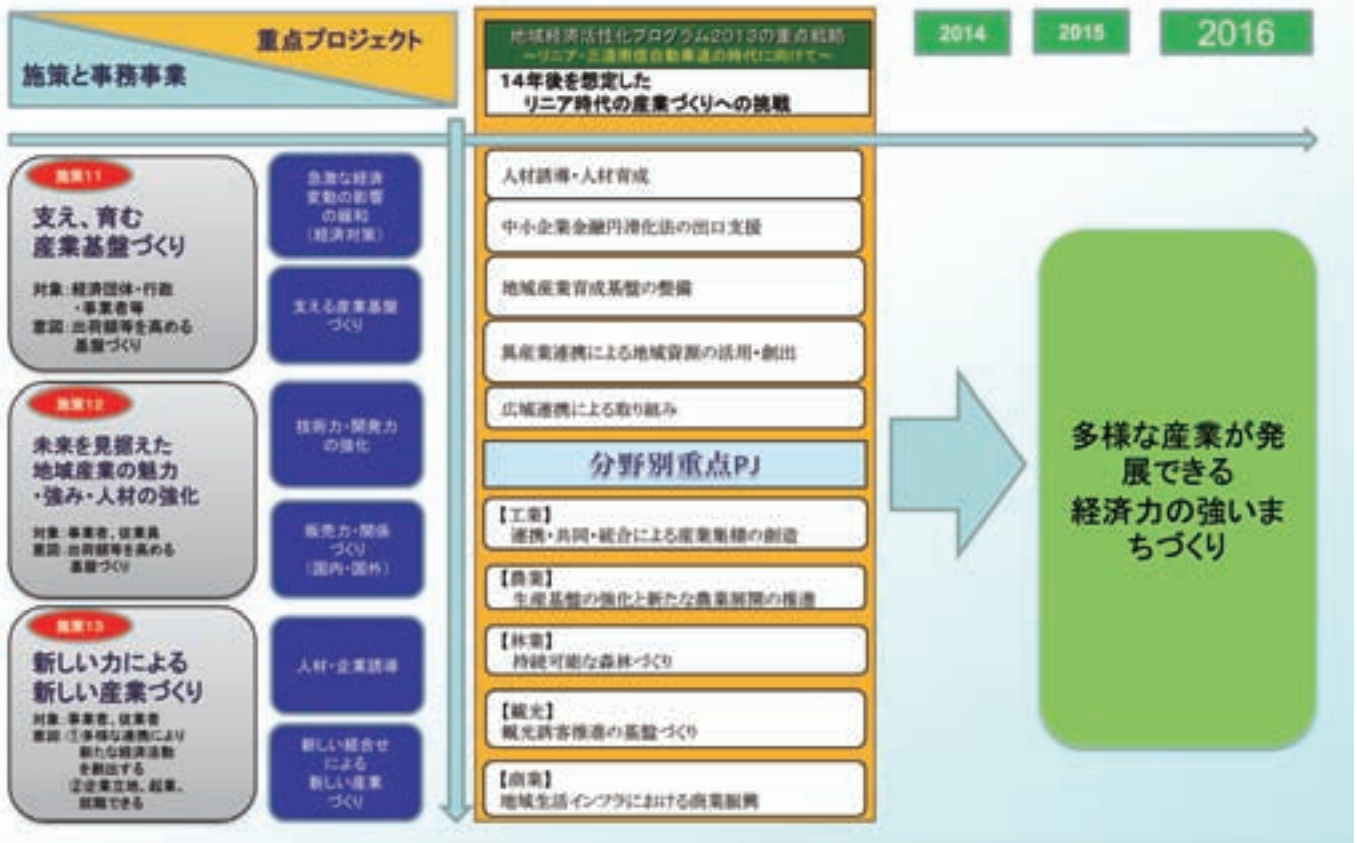
人形劇のまち

三菱電機飯田工場

オムロン飯田



# 飯田市の産業政策・施策・事務事業と重点プロジェクト



## 南信州地域産業活性化基本計画の概要

南信州域14市町村ならびに県、産業支援関連機関等が一体となって、本地域において「強み」を発揮する産業である①「高度ものづくり産業」、②「地域風土密着産業」③「頭脳活用産業」の3つの産業を基軸とした既存企業の高度化ならびに新增設等の新たな企業立地や設備投資等を積極的に促し、本地域の産業活性化を図る。この実現のために関係各機関が受け皿整備、人材育成、事業環境整備を行う

1. 集積区域 南信州地域14市町村  
(飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、豊原村、美木村、豊丘村、大鹿村の1市3町10村)

2. 集積業種  
①高度ものづくり産業 ②地域風土密着産業 ③頭脳活用産業

3. 集積区域における集積業種に係る成果目標  
(目標:平成29年度)  
○総付加価値額増加額 72億円 ○新規立地件数 39件  
○製造品出荷額増加額 175億円 ○製造業従業者数増加数 604人

4. 目標に向けた事業環境整備等
- 工場用地等の整備
    - ・三遠南信道路IC周辺に産業用地の整備検討
    - ・空き工場建屋、遊休地等の情報収集及び活用
    - ・貸し事業所(貸工場・貸事務所等)整備検討
    - ・廃校舎や古民家など遊休施設の利活用
  - 人材育成・確保
    - ・人材育成支援(ネットワークの活用、技術技能の向上)
    - ・人材確保支援(U・I・Jターン支援、大学との連携)
  - 技術支援等
    - ・「南信州・新田産業センター」の機能拡充・強化の検討
    - ・技術高度化による成長産業分野への進出促進支援
  - 事業環境整備
    - ・優遇制度拡充の検討
    - ・「南信州テクノバレーマップ」(仮称)の作成検討
    - ・地域アドバイザー等の連携推進
    - ・販路開拓支援
    - ・広域連携による新事業支援

①高度ものづくり産業  
トップクラスの精密機械関連、電気・電子機械関連およびその周辺産業のさらなる集積を図る



②地域風土密着産業  
本地域の自然、歴史に根付いた、食品、紙、皮革等と大学・各種研究機関、医療機関等による「農工連携」、「医工連携」、観光業と連携した医療ツーリズムの推進などを行う

③頭脳活用産業  
内陸、固い地盤、中央リニア新幹線などの条件を活かし、情報サービス業やインターネット関連産業、デザイン業の集積を図る

集積業種	代表企業
高度ものづくり産業	富士通、東芝、日立、三菱電機、パナソニック、日立製作所、日立建機、日立工機、日立パワーシステムズ、日立システムズ、日立グローバル製造ソリューションズ、日立アプライドシステムズ、日立グローバルソリューションズ、日立グローバルエレクトロニクスソリューションズ、日立グローバルエレクトロニクスソリューションズ、日立グローバルエレクトロニクスソリューションズ
地域風土密着産業	信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル
頭脳活用産業	信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル、信州パルパル



## 三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域広域基本計画の概要

### 三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域広域基本計画の特徴(地域の取組)

中京圏と関東圏の中間に位置する三遠南信地域(静岡県遠州地域、長野県南信州地域、愛知県東三河地域)において高いポテンシャルを有する輸送用機器次世代技術産業、光エネルギー産業を中心に、農工商連携、医工連携等の新事業展開、新産業創出、「光・電子イノベーション創出拠点」(産学官連携拠点)及び「三遠南信地域連携ビジョン」の具現化を行う。

※3市の製造品出荷額:約5兆円(平成19年工業統計)

※3市の農業産出額:約1,100億円(平成18年生産農業所得統計)

#### 1. 集積エリア

静岡県浜松市、愛知県豊橋市、長野県飯田市

※三遠南信地域の各市町村企業等に関しては事業において積極的に連携する。

#### 2. 集積産業(業種)

輸送用機器次世代技術産業、健康・医療関連産業、新農業、光エネルギー産業

#### 3. 母体となったクラスター計画等との関係

産学官連携拠点「光・電子技術イノベーション創出拠点」及び三遠南信地域連携ビジョンの具現化

#### 4. プロジェクト概要

- 三遠南信広域イノベーションクラスター形成  
(次世代輸送機、航空宇宙、健康医療、新農業、光・電子)
- 人材育成  
(コーディネータの戦略的育成、中長期的な人材育成)
- 事業環境整備  
(三遠南信地域連携ビジョン推進会議、三遠南信ビジネスマッチング、首都圏等における展示商談会の実施等)

#### 6. 広域基本計画の取組(図示)



## (公財)南信州・飯田産業センターの概要 ～ものづくり産業の中核支援機関～

### 主な企業群 360

精密機械工業系	130社
電気・電子工業系	30社
食品産業系	160社
伝統産業(水引他)	40社

### 大学・公設試験機関

信州大学
明治大学
長野高専
諏訪東京理科大学
長野県総合技術センター

### 公益財団法人南信州・飯田産業センター

- ◆地域産業振興事業
- ◆産業技術大学
- ◆ビジネスネットワーク支援センター
- ◆工業技術センター
- ◆EMCセンター(電磁波防止技術)
- ◆環境技術開発センター(インキュベーション)
- ◆地場産品紹介、販売



### 関連省庁

経済産業省  
中小企業庁

### 市町村

長野県・飯田市  
周辺13町村

### 県内支援機関

長野県テクノ財団  
中小企業振興センター

### 金融機関

飯田信用金庫  
八十二銀行

### Think tank

しんきん南信州地域  
研究所

### 広域ネットワーク

#### 【三遠南信】

浜松商工会議所  
豊橋商工会議所  
サイエンス・クリエイティブ(愛知)

#### 【航空】愛知県・岐阜県

中部経済連合会  
中部航空宇宙技術センター(愛知)  
(株)VRテクノセンター(岐阜)  
(株)ティ・エフ・マネージメント(愛知)

#### 【環境】科学技術振興機構(埼玉)



# 南信州・飯田地域の産業支援メニュー

～4つの柱で企業を支えます～



6

VER 1.2

## 専門家配置による支援体制の充実と新産業クラスターの育成支援強化

### ◆工業技術センター(研究開発支援)

満井正浩 センター長(工学博士)

### ◆EMCセンター(研究開発支援)

村松 康智 技術者

### ◆環境技術開発センター(創業支援)

福井 徹 インキュベーションマネージャー

### ◆信州大学飯伊産学官連携室

満井正浩 兼室長

### ◆ビジネス支援ネットワークセンター

木下 幸治 オーガナイザー

久保田優典 オーガナイザー

### ○クラスター活動支援

松島信雄 地域連携マネージャー

林 敏郎 航空宇宙受注営業担当

萩原俊英 航空宇宙特殊工程・品質保証担当

逸見次郎 環境産業担当

熊谷秀男 6次化・農工商連携担当

### 求められるコーディネーターの条件

- ・ 十分な熱意がある。
- ・ 調整能力、課題発見能力を備えており、コミュニケーション能力も高い。
- ・ 10～20年程度の実務経験を持つ。営業経験も重要。
- ・ 自らの責任における事業経験を持つ。商社やメーカーの事業部経験者などで、良い成果を残している。
- ・ 幅広く、かつ質の良い人脈・ネットワークを持っている。
- ・ 長期的に継続支援できる。(地域内に居住している)

### コーディネーターの環境整備

- ・ 自由に動くことができる。
- ・ 様々な機関にアクセスしやすい所属・ポジション。
- ・ 事務処理の支援。(担当職員を配置)

### 今後に向けた課題

- ・ 多様化するニーズに応えるための即戦力人材の確保。
- ・ 人件費の確保。

## 新産業の育成支援 ①

### 航空宇宙産業クラスター形成の取り組み

飯田下伊那地域に新たな産業の柱を育成するために、今後成長が期待される航空機産業に着目し、中京圏に近いという地の利と当地域に厚く集積している精密加工・電気電子技術を基盤として、平成18年5月に飯田航空宇宙プロジェクトを立ち上げた。現在36社が参加し、航空機部品の共同受注体制の構築や展示会等の販路開拓、技術力向上のための人材育成に取り組んでいる。

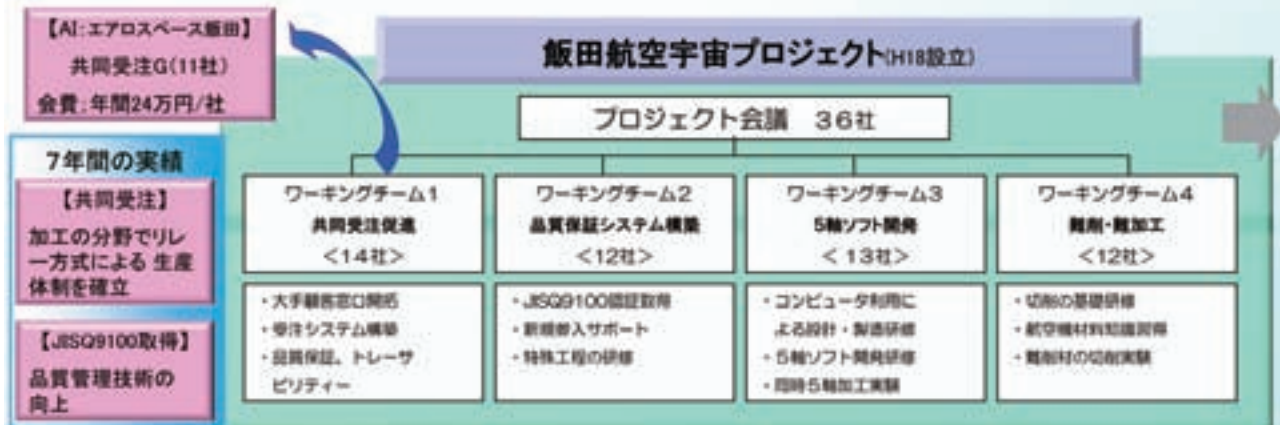
#### 業種構成

- 飯田航空宇宙プロジェクトの参加企業数:36社

機械加工19社、金形・プレス加工4社、成形加工1社、精密板金加工1社、鋳造・光造形1社、電子機器製造6社、光学機器・レンズ加工1社、熱処理加工2社、メッキ加工2社、組み立て4社、ソフト開発1社、機械設計2社

#### プロジェクト活動

- プロジェクト発足:2006年5月24日
- プロジェクト活動:定例PJ会合1回/2ヶ月



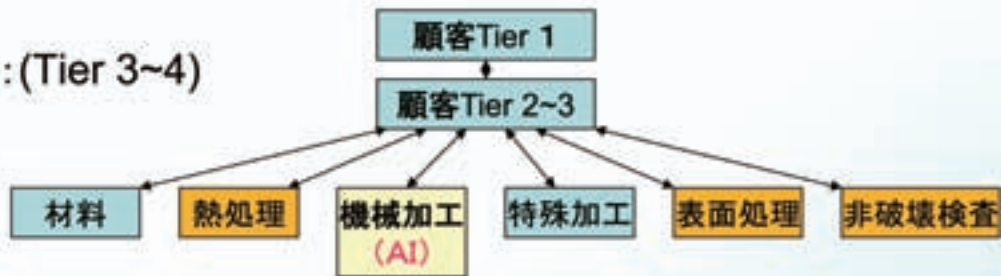
航空宇宙産業クラスターの形成

## 新産業の育成支援 ①

### 航空宇宙産業クラスター形成の取り組み

#### 地域内の一貫生産・受注体制の構築構想

#### 現状:(Tier 3~4)



#### 貸し工場整備構想

#### 新SCMへの対応(Tier 2)



Tier=階層

SCM=サプライチェーンマネジメント



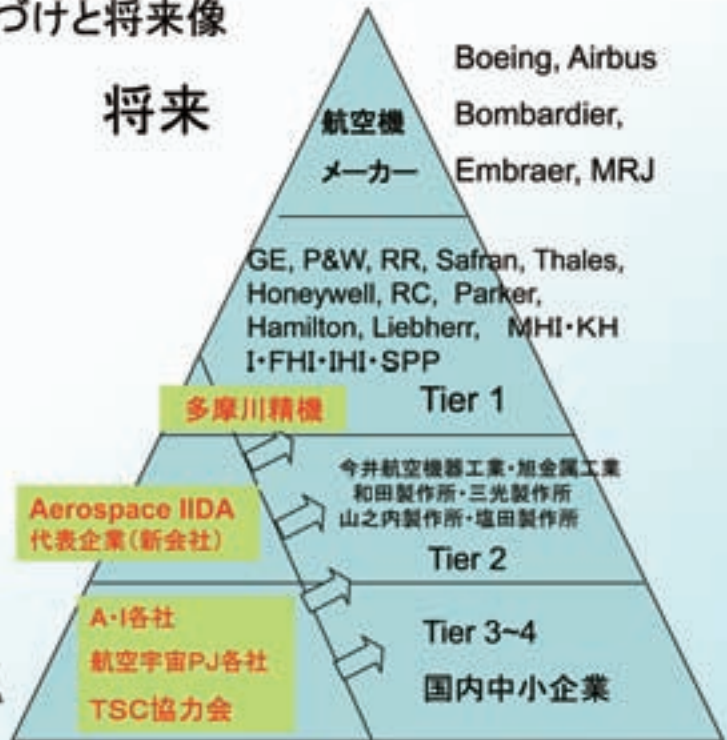
新産業の育成支援 ①  
航空宇宙産業クラスター形成の取り組み

業界における地域内企業の位置づけと将来像

現状



将来



Tier=階層

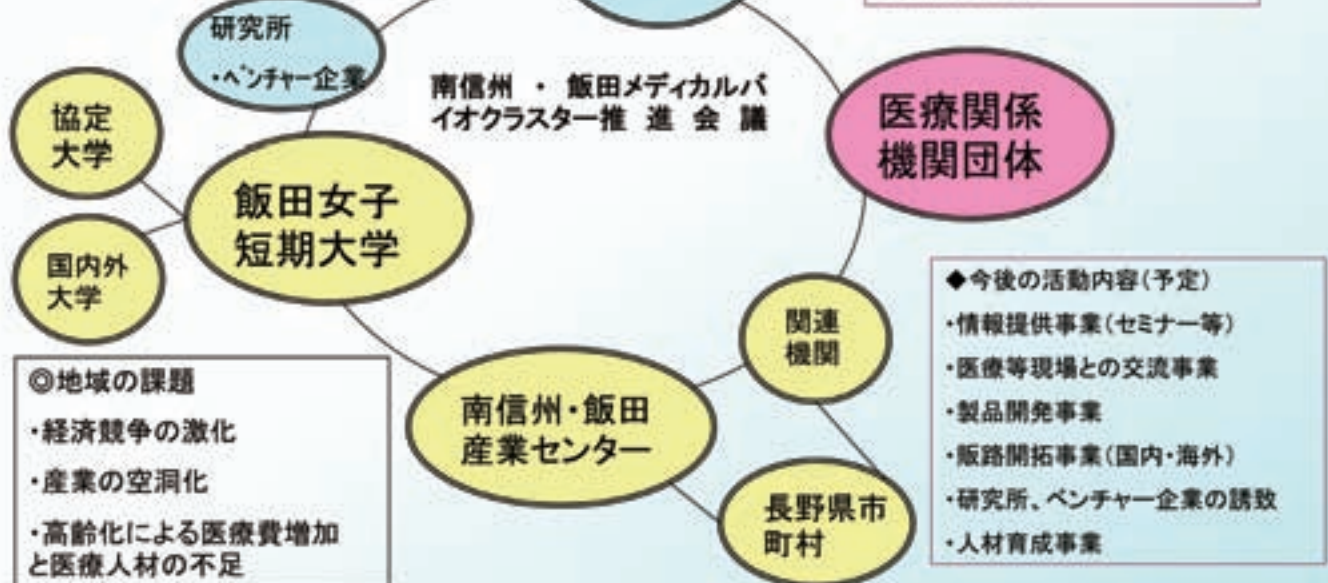
新産業の育成支援 ②  
メディカルバイオクラスター形成の取り組み

◎目指す将来像

- ・リニアを見据えた持続可能な地域社会
- ・競争に打ち勝つ製造業
- ・新産業の創出

◆分科会の活動

- 2つの分科会を立ち上げ、学習会活動を開始した。
- ・医療機器系分科会
- ・食品系分科会



◆今後の活動内容(予定)

- ・情報提供事業(セミナー等)
- ・医療等現場との交流事業
- ・製品開発事業
- ・販路開拓事業(国内・海外)
- ・研究所、ベンチャー企業の誘致
- ・人材育成事業

◎地域の課題

- ・経済競争の激化
- ・産業の空洞化
- ・高齢化による医療費増加と医療人材の不足



## マイクロ水力発電実証事業

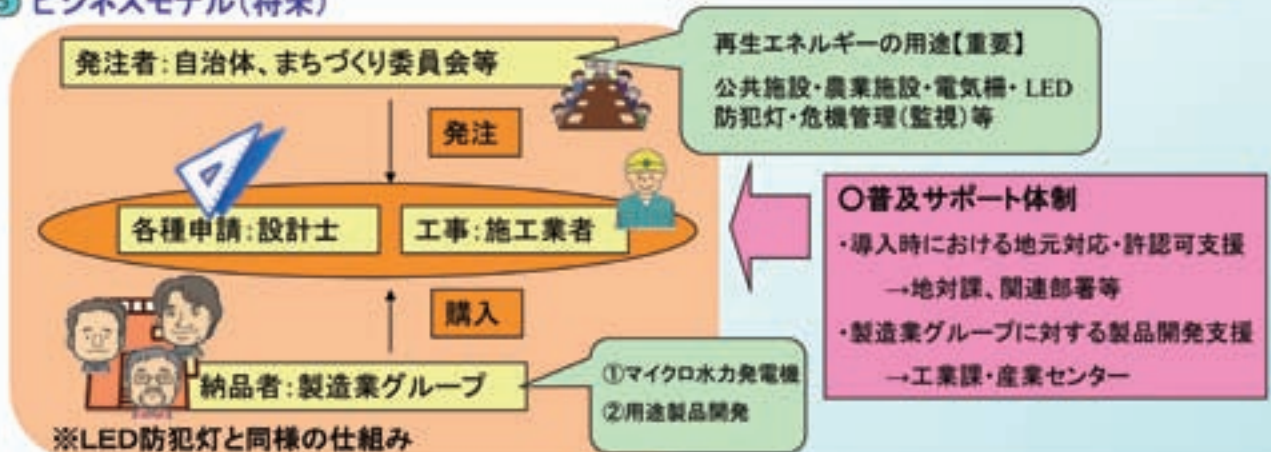
再生可能エネルギーの利用、それを利用する地域住民の課題解決、開発製品等の検証を行う。

実証期間 平成24年10月～（平成25年8月4日稼働開始） 実証場所 千代地区野池倉畑沢

### 事業体制

地元関係者との調整、河川及び周辺の許可等	→ 担当:地球温暖化対策課
ものづくり(水車・発電機) 飯田精密機械工業会	→ 担当:工業課・産業センター
設置工事(土木・電気) 長野県建築士会飯伊支部	

### ビジネスモデル(将来)



## 人材育成支援の取り組み

ものづくり技術開発の原動力となるべき実践的な人材と経営者を育成する。

### 取り組み事業 I 飯田産業技術大学 II ものづくり社会人大学院

- |                |   |               |
|----------------|---|---------------|
| ①技術系社会人のレベルの向上 | ➔ | ○地域経済の活力向上に貢献 |
| ②技能者の養成        |   | ○産学共同による新産業創出 |
| ③戦略型経営者の育成     |   |               |

I 飯田産業技術大学 開講講座 技術講座【25講座】・経営講座【20講座】・特別講座【5講座】

#### 連携機関

信州大学・明治大学・長野高専・諏訪東京理科大学・飯田技術専門校・飯田工業高校・日本経営士協会・名古屋品証研(株)・アイシンコラボ 他、(株)VRテクノセンター・(株)ナレッジ総研他

sults for 7 years				
年度	講座数	受講企業数	受講者数(延べ)	
2006	基礎 20	101	2,038	
2007	基礎・中級 34	111	2,206	
2008	基礎・中級・上級 38	136	1,548	
2009	基礎・中級・上級 45	279	1,847	
2010	基礎・中級・上級 40	305	1,177	
2011	基礎・中級・上級 40	240	1,156	
2012	基礎・中級・上級 43	248	1,147	



3次元CADオペレーターの育成



Ⅱものづくり社会人大学院「モバイル制御機器技術者育成コース（飯田コース）」

～ 飯田市の「ものづくり人材育成」における最も高度な人材育成プログラム ～

○信州大学工学部の協力による講義とシミュレーションを重視した実践的教育

○「精密機器制御・高効率生産システム分野」および「移動体の制御すなわちモバイル制御に関する分野」を指向している。



修士課程 修了者

【2009年】	3月	2名
【2010年】	3月	3名
【2010年】	9月	2名
【2011年】	3月	2名
【2011年】	9月	2名
【2012年】	3月	2名
		合計13名

信大衛星「ぎんれい」の開発に飯田地域の企業も参加し、産学官連携による研究開発を推進しています。H26打ち上げ予定



可視光通信実験衛星

## 重点プロジェクト

### 政策の基本方針 2：持続発展的な産業集積の形成

#### ① 三遠南信ビジネスマッチングの推進

三遠南信地域の地域経済の活力を高め、県境を越えて企業間の交流を深め、新規ビジネスの創出を支援します。

##### 【活動イメージ】

- ・ 三遠南信地域を対象としたビジネスマッチング機会を積極的に創出します。
- ・ 信用金庫等の地域金融機関が連携して、企業・人材情報を蓄積し、企業交流を促進します。また、地域金融機関のサミットを開催します。
- ・ 各地域で開催される産業展示会等では、三遠南信地域内の企業が積極的に参加できるようなPR活動を進めます。
- ・ 県境を越えてビジネスプラン等を持つ企業の発表機会をより多く設けていきます。

##### 【推進主体とその活動】

- ・ 浜松市、豊橋市、飯田市の各商工会議所が中心となり、三遠南信地域経済開発協議会や地域金融機関等の協力・支援を得ながら推進します。

#### ② 国内外に向けた人材・企業誘致の活動促進

「三遠南信」が知名度を高め、国内外へ向けた地域プロモーションを進めるため、三遠南信地域が一体化した人材・企業投資等の誘導戦略をつくり、人材・企業誘致活動を推進します。

##### 【活動イメージ】

- ・ 国内外の将来性豊かな企業を対象とした誘致活動を推進します。
- ・ 海外、国内他地域への情報発信力を強化するため、特徴ある産業集積、クラスター事業や、工業団地、企業立地優遇措置等について、複数言語によるポータルサイトの整備や、相談窓口の充実化を図ります。
- ・ 企業誘致パンフレットの共同制作の検討等、企業誘致活動における連携活動を充実します。

##### 【推進主体とその活動】

- ・ 自治体、商工会議所、商工会等が中心となって、活動を促進します。



### ③ 特徴ある産業クラスター拠点づくり県境を越えた事業連携

世界的な「ものづくり」地域として継続的な発展を続けるには、新規産業の育成が不可欠となっています。そのために特徴ある産業クラスターを形成するための拠点づくりと、県境を越えた事業連携を促進します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 特徴ある産業クラスターとして、オプトロニクス（光電子工学）クラスター、航空宇宙産業クラスター、食農産業クラスター、農工連携、医工連携等の広域拠点づくりを進めます。
- ・ 自動車、鉄道などの輸送用機器や工作機械、ロボット等の産業を重点に、三遠南信全域を対象とした産業クラスターづくりを推進します。
- ・ 各産業クラスターの強化を図るため、三遠南信地域や他地域からの企業参加等を積極的に誘導するためのポータルサイトの整備や、窓口・仲介機能を充実します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 三遠南信バイタライゼーション協議会が中心となり、はままつ産業創造センター、(株)サイエンス・クリエイト、(財)飯伊地域地場産業振興センター等と連携しながら推進します。

### ④ 三遠南信地域大学フォーラムの設置

三遠南信地域における人材の育成・定着、技術開発力の強化、文化や芸術の振興などに向けて、地域の総合的な学術研究機能や高等教育機能を高めるために、三遠南信地域の大学・研究機関等の連携を促進する三遠南信地域大学フォーラムを設置します。

#### 【活動イメージ】

- ・ 大学間の意思疎通を高め、地域との連携を促進するために、三遠南信地域内の大学学長による意見交換の場を設けます。
- ・ 単位互換等を促進することで、三遠南信地域の大学が連携した総合大学としての魅力を創出します。また、地域集積が高い農林業分野等について、新規大学の誘致を検討します。
- ・ 大学の総合力を高めるために、各専門の枠を越えた研究者間の交流機会の創設、共同研究を促進します。
- ・ 人材の地域定着を促進するために、県境を越えるインターンシップ事業を促進します。
- ・ 地域との交流として、地域学の創設やコミュニティカレッジとしての役割を検討します。
- ・ 三遠南信地域の戦略的な分野に関して、国際学会誘致など全国の大学や国外の大学との連携を支援します。

#### 【推進主体とその活動】

- ・ 大学、自治体等が中心となって、運営組織を立ち上げ、活動を推進します。